

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やすらぎ東古松

目標達成計画

作成日: 平成 26年 2月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	南海トラフの時の為に近くのマンションと契約をと動いてきたが未だ前進がなく困っている。	今年度中に実現に向けて、いざの時の為、安心を得たい。	マンションの住民、特に理事の方と時々接触を持つ。	12ヶ月
2	4 5	運営推進委員会に今まで行政からの出席なしで実施していたが、今年からは是非出席してもらいたい。	2・4・6・8・10・12月と2ヶ月毎に毎回出席をして頂く。	ホームで開催して出来るだけ地域の人達にも出席して頂く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。